

令和7年第17回 議会運営委員会

1. 日 時 令和7年12月25日(木) 午前10時00分
2. 場 所 白井市役所本庁舎4階大委員会室
3. 議 題 (1) 追加議案の取り扱いについて  
(2) 健康福祉常任委員長の就退任について  
(3) 会派「市民の声」より提出された要望書について  
(4) 議会運営委員会の行政視察について  
(5) その他
4. 出席委員 石井 恵子 委員長・長谷川 則夫 副委員長  
広沢 修司 委員・柴田 圭子 委員  
徳本 光香 委員・平田 新子 委員  
伊藤 仁 議長
5. 欠席委員 田中和八 委員
6. 説明のための出席者  
市 長 笠井 喜久雄  
総務部長 永井 康弘  
総務課長 齊藤 祐二
7. 会議の経過 別紙のとおり
8. 議会事務局 係 長 會 卓也  
主 事 金子 直史

## 会議の経過

開会 午前10時00分

○會係長 定刻となりましたので、始めさせていただきます。

会議に先立ちまして、石井委員長より御挨拶をお願いいたします。

○石井委員長 おはようございます。年の瀬も迫って本当にお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

明日は本会議なのですが、追加議案がちょっと出ましたので、急遽皆さんにお集まりいただきました。どうぞよろしくをお願いいたします。

○會係長 ありがとうございます。

続きまして、会議にご出席いただきました笠井市長よりご挨拶をお願いいたします。

○笠井市長 おはようございます。石井委員長の方からお話がありましたとおり、本当に年度お忙しい中、令和7年第4回市議会定例会に係る議会運営委員会を開催していただきまして、誠にありがとうございます。明日の12月26日の本会議におきまして、市から追加提案いたします案件は、令和7年度一般会計補正予算についての1議案になります。詳細につきましては、この後総務課長が説明いたしますので、よろしくをお願いいたします。

○會係長 ありがとうございます。笠井市長におかれましては、この後公務のため退席とさせていただきます。

委員会会議につき、議事等につきましては、石井委員長をお願いいたします。

○石井委員長 ただいまの出席は6名です。委員会条例第16条の規定により定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

本日の会議は、お手元に配付の議題のとおりです。議題1、追加議案の取り扱いについてを議題とします。執行部より、本定例会に追加提案される議案の内容について説明願います。

○齊藤総務課長 皆さんおはようございます。議案につきまして説明させていただきます。

議案第29号令和7年度白井市一般会計補正予算第10号、所管課は財政課でございます。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億625万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ253億22万2000円とするものです。

主な補正内容ですが、歳入歳出予算といたしまして、今般の国の強い経済を実現する総合経済対策に関連した本市における物価高への支援といたしまして、次の取り組みに係る所要額を計上するものでございます。

1つ目といたしまして、物価高の影響を強く受けている子育て世帯への支援措置として、高校生年齢までの子供を養育する世帯を対象といたしまして、子供1人当たり2万円の物価高対応子育て応援手当の給付、2つ目といたしまして、昨今の食糧費、食料品の物価高

騰に対する支援措置として、各世帯に市民1人当たり4000円分が入金されたギフトカードを配布するものでございます。

なおこれら事業の詳細につきましては、この後の議員全員協議会のほうで説明の方させていただきます。説明は以上でございます。

○石井委員長 以上で説明が終わりましたが、ただいまの説明について補足説明を求めたい方はおられますか。ないということですので執行部が退席されます。次に事務局より追加議案の取り扱いについて説明を求めます。

○會係長 それでは追加議案の提案を受けまして、その取り扱いについてご説明させていただきます。お手元に配付の議事日程案をご覧ください。

執行部から説明のありました追加議案1件について、明日12月26日金曜日の本会議に追加上程する案でございます。

追加議案については、日程第2、議案第29号令和7年度白井市一般会計補正予算第10号についてとしております。

議事の進行としましては、日程第1、諸般の報告の後、日程第2、議案第29号について提案理由の説明、議案内容の説明、質疑、討論、採決。

なお、追加議案につきましては、閉会日の追加であることから、委員会付託を省略して審議をお願いしたいと思います。

最後に、日程第3から日程第6まで、閉会中の継続調査としております。議事日程案の説明は以上となります。

○石井委員長 以上で議会事務局長より説明が終わりましたが、ただいまの説明について補足説明を求めたい方はおられますか。

それでは追加議案の取り扱いについては明日12月26日の本会議の日程に追加上程することとし、議事日程については、日程第1、諸般の報告の後、日程第2、議案第29号について提案理由の説明、議案内容の説明、質疑、委員会付託を省略して、討論、採決。最後に日程第3から日程第6まで、閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。異議なしと認め、さよう決定いたします。

次に議題2、健康福祉常任委員長の就退任についてを議題といたします。

12月22日付で田中和八委員長から委員長辞任願が提出されたことを受け、本日午前7時30分に健康福祉常任委員会が開催され、田中委員長の辞任が許可され、新たに長谷川委員が委員長に就任されました。

これに伴い、先日平田委員からご指摘があった議会運営委員会の委員について、長谷川委員が健康福祉常任委員長として委員となりますが、会派からの選任委員も長谷川委員ですので、変わらずに、会派希望の扉から選任される議員がこの場にいる委員に加えて委員となります。このことについて補足説明を求めたい方はおられますか。よろしいですか。

それでは健康福祉常任委員長の就退任について及びこれに伴う議会運営委員について

は以上といたします。

議題3、会派市民の声より提出された要望書についてを議題といたします。

会派市民の声からお手元に配付のとおり要望書が提出されましたので、まず柴田委員より説明をお願いいたします。

○柴田委員 お時間いただきありがとうございます。決算審査のときを踏まえて、その振り返りっていうんですかね、毎回だいたい特別委員会ごとに振り返りしてるんですけど今回は決算審査としての提言っていうのも初めて出したりして時間取られましたので、そちらに至るまで手が回ってなかったんですけど、それぞれ反省点とか、希望することとか、出すと出す人は出してくださいっていうところで終わっています。

決算審査特別委員会のサイドブックスの方にその要望書は載ってるんですけども、今日提案したのはご覧いただければその要望書も全部抜粋して、資料として添付してあります。

1枚目に加えて、開いていただいているのかなと思いますけど、こないだは新たに資料が加わりましたんで非常に有効な資料でありがたいなと思ったんですけども、その分見る資料が増えたということもあります。それと中日採決という新たなこともありました。あと資料の提出が若干ちょっといつもよりし増えたら遅かったのかなという気もしましてそこら辺踏まえましてですね、当事者としてぜひこういうことはちょっとご考慮いただけないだろうかということでもまとめてみました。

この3人から決算審査特別委員会に希望要望などが意見が出ているんですけど、大体共通することだなと思って抜き書きしたのが一番表の5項目です。

審査の間は1日だと非常にきつかったので、2、3日空けてもらいたいということ、それから3日間の日程では1日の審査範囲が多いなと感じた、4日間だったんですね、以前の4日間に戻していただきたいと。

3つの常任委員会の審査が終わって、総括まで済ませていって、討論採決だけ4日目に行うのは多分午前中だけで済むと思うんで、そういう4日っていう設け方もあるかなっていうのが3番目です。

それからこないだのように中日採決っていうのが今後もあるような場合は、中日採決の前に1日審査が入ったんですけど、やっぱり採決が入るとちょっとあったのが、入り組んちゃってですね、議案の方の頭と切り換えて決算の方だったのと、結構しんどかったので、中日採決ということは今後もある場合は中日採決が終わってから、決算なり予算なりの審査にかかれるようにしていただきたいっていうことですね。

それから審議資料の配布は審査初日までできたら1週間ぐらいはいただけたらありがたいというようなことを要望として提出します。

これが1回やってみて、今回新しい資料が加わったということでやってみた上での希望ですので、前向きにちょっとお取り計らいできるところはちょっとお願いしたいかなと

思っています。以上です。

○石井委員長 ただいま柴田委員からご説明がありました、このことについて補足説明を求めたい方おられますか。長谷川副委員長。

○長谷川副委員長 要望の方は見れば大体のところはわかるんですけども、この要望を取り入れた場合、決算審査全体としてはどのくらいの日程になるのかというのがちょっと知りたいんですけど。

○柴田委員 今回プラスアルファに3日かなと思っています。資料がちゃんと出てきた場合ですけども、そうすると2、3日。1日増やした場合も、2、3日で済むのかなと思っています。あとは議事録ですけど。

○長谷川副委員長 そうすると、要はこれを取り入れることによって、例えば9月中に終わることができるのかってところを心配してるんですけども。

○柴田委員 もともと9月には終わっていないので今までもだから、10月の例えば15日とかいうものが17日、18日になるとか、そういうようなことではないかなと。

今回10月15日に終わってるんで、それをもう3日ぐらい延ばすとかいうような形で終わるのではないかと思うんですけど、どうでしょうか。

○長谷川委員 おっしゃるようにね、確か10月の会期中で終わらしてるからということだと思っんですけども。

最後、決算審査が終わって、委員長報告作成の時間というのもちょっと気になったんですけども、その辺はどうですかね。答えられますか。

○柴田委員 私が答えられるかどうかわかんないんですけども、その分の2、3日が実際1日増えたことで、会期が後ろにその分伸びてということなのかなと思いますけど、どうでしょうか。

○石井委員長 本日初めてこの提案がなされたわけで、ここで今日は決められません。この後全協もありますのでね。なので、今日持ち帰ってということにしたいと思いますが、その前に聞いておきたいということありますか。平田委員。

○平田委員 私もこの委員会には所属しておりましたし、最後みんなでお話し合いしたときもありました。

必ずしもこれは3人の方から出た意見ということではありますけれども、全体の決算委員会に参加した方全体の意見ではなかったわけですね。

このことも中で協議されましたけど、全体としてはそういうのを出さないでいいという結論になったもの。あえてまたここで出されたってということは、これをルール改正というか、日にちなんかを変えて欲しいということとどこかで決めて欲しいということとを要望してらっしゃるんでしょうか。それとも次の決算委員会あるいは予算委員会のときにそういうことを参考に審議して、どういう日程にするかを調整して欲しいということをおっしゃってるんでしょうか、この要望の趣旨を伺いたいと思います。

○柴田委員 要望は出しましたが全体で話し合ったという記憶は私はありませんで、こうやって、ちょっと苦しいよ、これ何とかもうちょっとして欲しいよっていうことを要望として出した次第で。私話し合っていないから、これどういうことなのっていうようなことではないと思います。

大変だったから何とかしてもらいたいっていうお願いなので、ここでどういうふうにしていだけるのかっていうことは、やっぱり皆さんで協議していただきたいし、ルールを決めたからっていうんじゃないくていろいろやってみて、反省踏まえてまた変えていくっていうような柔軟さって必要だと思いますので、そこら辺、皆さんの勉強の仕方にもよるとは思うんですけど、もうちょっと日程何とかしてもらいたいっていう声は汲んでいただきたいなと思っています。

○平田委員 そういうこと話し合った記憶がないという話でしたけど、私は3日間の審議で大丈夫でした。特に不足はありませんでしたって発言した自分の記憶があるので、多分こういうことは要望書が出た後の話はなかったんですけど、市に何か何か提案書を出しする前の話し合いでは、一応、こういう問題があったら発言は聞いておりますし、それもみんなて共有はしてたと思います。そこだけ訂正お願いします。

○柴田委員 そういう話し合いっていうかそういう発言があったのは覚えてますけど、要望書を出してねって言って、そのあと何かしたかっていうともうそこで委員会として終わってしまったので、それでまとまって委員会としてどうしようって話はしてないです。

私はそれでも構わないんだけど、やっぱり苦しかったっていう部分はあったので、改めてその特別委員会とは別に切り離して、当事者として苦しかったので、もうちょっとっていう要望を出した次第です。

それでですね今回決算（予算）審査にしてありますってのは、予算審査も同じメンバーでどんどんやるわけで、また資料が充実してくる分、チェックする時間も増えるっていうのが想定されますので、これもし予算審査を何らかの形でちょっと配慮してもらえたらどんなことがあるのかなっていうのは、ちょっと事務局とかには伺っておきたいかなとは思っています。

それが年度を越えての話し合いに間に合うのであればいいんですけど、もしすぐに取りかかって執行部と日程調整しなくちゃいけないとかそういうようなことになるとする、やっぱり予算もちょっと配慮してもらいたいなっていう思いがあって書いてるので、そこについては事務局の方に確認できたらお願いしたいと思います。1月に入ってからでもそれは調整間に合うんだよ、ということで全然今じゃなくても構いません。

○石井委員長 他に説明を求めたい方はありますか。

○徳本委員 私も決算特別委員会の後に、その委員の方たちがどういう感想を持ったかとかっていうのを出したのは知ってるんですけど、そのあとの話し合いで別に要望出さ

なくていいことになったって認識と、ちょっと食い違ってる感じがするんで、委員会として話し合っ、今回全体としては要望を出さなかったって結論なんですかね。

○平田委員 今徳本さんが委員がおっしゃったことがまさに私がさっき発言したことで、それは決算委員会としての要望じゃなく個人の方たちの要望として出てるんで、そこははっきりさせたかったということです。

○徳本委員 一応意見を言っておきますけど、今まで私たちが発議出す締め切りとかも、審査する側の委員から、何日か前だとギリギリ過ぎて勉強できないから、もっと長く時間を取って欲しいって言って、発議をよくする議員が求めるよりももっと前の締め切りになったっていう経緯とかあります。

だから、やっぱりこれはみんなで決めたから変えないというんじゃなく、きついと思ってる人の要望というのは今までも酌み取られてきたわけだから、やっぱり尊重した上で話し合いというのが必要だと思います。以上です。

○石井委員長 ここで暫時休憩いたします。

休憩 午前10時18分

再開 午前10時22分

○石井委員長 では再開いたします。ただいま議題となっている要望書については、1月9日10時より議会運営会を開催し、それまで各会派で協議をしてきていただいた上で、会議で決定したいと思います。

議題4、議会運営委員会の行政視察についてを議題といたします。事務局より、途中経過について報告を求めます。

○會係長 前々回の議会運営委員会にてですね、議会運営委員会の行政視察の優先順位の方を決定していただきまして、事務局の方で確認を行って参りました。

まずですね、第1優先でありました奥州市議会と一関市議会の方につきましては、奥州市議会の方がまず現在議会改革度ランクが上位なこともありまして、今一時的に受け入れを停止しているという回答がありました。

来年度5月頃のお話なのですけれどもいかがですか、ということで事務局の方からも改めて電話で確認したんですが、3月に改選も予定されているということと、あとは事務局の人員体制が今かなり大変なので、新年度の人員体制がどうなるかっていうことにもよってくるので、今の段階で、お返事を出すことができません、という回答でして奥州市議会が不可と言うことということをおかれてしまいましたので、事務局としましては一関市議会にはまだ当たっていないんですが、優先順位として1位である一関市議会を引き続き当たるのかというところで、東北の太平洋側などでどこかをまた検討して当たった方がよろしいのか、優先順位の伊那市議会、塩尻市議会の方に当たるかっていうところも

判断に迷うところがございまして委員長にご相談させていただいて、今日ここで記載させていただいております、岩手県内で議会改革度ランキング上位に位置していて、東北の太平洋側で同じ沿線上で調べますと、北上市議会と滝沢市議会というところがランクインをしておりましたので、ここに関してどういったところが委員の皆さんの視察の希望の内容にもよると思えますので、事実として、沿線上にあって、議会改革度ランキングで上位だったということでございます。

次に優先順位の伊那市議会につきましては、伊那市議会が関東から向かうにはかなり時間を要するということが判明しまして、もう1つの塩尻市議会の方は比較的行ける距離かなというところなんですけど、伊那市議会が新幹線で行くのはちょっと難しい場所にあつて、そうすると特急あずさで向かうんですけども、あずさから乗り換えてからまたさらに一、二時間かかる、そういう距離にございますので、白井からですと5時間程度かかりまして、バスの借り上げとかもできるかなと思ひまして、そちらも確認したんですが、車でもやっぱり5時間ぐらいですね、休憩を除いてかかりますので、移動のご負担が結構あるのかなというふうに事務局では考慮しまして、まだ調整を進めてはいないところでして、その辺も含めてまだある程度時間がございまして、別のところというか、もう選択肢としてはいかがかというところでご検討いただきたいと思っております。

広沢委員からですねご提案いただいた中のもう1つに千曲市もあつたと思うんですが千曲市はそこまで距離としては遠くないのかなというところがございまして、なので伊那市議会と塩尻市議会間の距離はそんなに遠くないんですが、伊那市議会が距離がかなりあるので、行き帰りに必ず寄らざるをえませんので、負担があるのかなということは今憂慮しております。千曲市議会と塩尻市議会という組み合わせは広沢委員の方からのご提案はなかつたんですが、事務局として、参考までに2つの距離はそんなに遠くない、その組み合わせはいけなくはないという距離ではございました。

あともう1つですね柴田委員の方からご提案あつたここは優先順位としてはまだ決定してなかつたんですが、亀山市議会、亀岡市議会もともに問題のない距離かなというところでございますが、亀山市議会と亀岡市議会の間が2時間半程度はかかってしまうので、その日のうちに、片方の市議会の視察が終わつたその日のうちにもう片方の駅の近くにまで移動しないと翌日の行動がかなり厳しいのかなというところが今調べた段階でございます。以上です。

○石井委員長 では、委員の皆さんこのことについて補足説明を求められた方はおられますか。

まず、奥州市議会はだめよということがわかりました。一関市議会はまだこれからだ。まだ当たってはいません。でも、伊那市議会もこの時間はちょっと遠いかなって感じですよ、新幹線がないということでした。

そうすると、塩尻市議会と千曲市議会、これをワンセットでいくのか、あるいは京都三

重、これをワンセットでいくのかって考えたほうがいいのかなあと思ったりしますが、皆さんご意見どうですか。

○平田委員 私たちというよりも事務局の都合もあると思うんですけど、今日ここでやっぱり奥州市一関市という組み合わせがダメになりましたということで、優先順位をはっきりもう1回決め直して欲しいっていうことを要望されてるんでしょうか。

○會係長 田委員おっしゃるとおり、優先順位を決めていただければ大変ありがたいんですが、まだ少し時間に余裕がございますので、そこを含めてどうされるかは議運の委員の皆さんで決定していただければと思います。

○柴田委員 広沢委員にお聞きしますが、塩尻市議会と千曲市議会という組み合わせでも広沢委員が狙っていた目的が達成できそうでしょうか。

○広沢委員 塩尻市が標準型というか、基本的な議会基本条例の制定をされているものであって、千曲市の方が最近作った議会基本条例なので、このデジタル化とかコロナ禍を乗り越えて作られた割と新しいものという比較をしながら、違いを見ながら視察できるので、問題はないと思います。

○石井委員長 そうしましたらどうします。これも1月9日にしますか。それとも今日もう千曲と塩尻、あるいは京都府と三重県、この2つのパターンあって、要は、こちらが行きたいって言っても相手が駄目だっていうケースもあるので、できれば今日ね、優先順位を決めといて、交渉していただいてっていう方が私はいいと思うんで、また遅くなってしまうと、もしかしたら3月まで行けないっていうケースも出てくると思うので、時期はね、ちょっと3月までって時期はこちらで考えてませんが、今日どちらか優先順位決めちゃいますか、皆さんいかがですか。

○柴田委員 広沢委員の提案で私はいいかなと思ってるんですがただ、議会基本条例っていうのをテーマにしています。

それでうちの議会は2年ほど前に請願か陳情で、制定をとかいうのは、否決したりしてる状況で、それをメインのテーマでいくっていうことでいいのかなって、そこだけ確認をして、せっかく行ったのに何も参考にならないっていうか何もしなかったっていうのもやっぱりまずいなと思うので、その1回受けてどうするかっていうところをちょっと確認ができればいいかなと思います。

○平田委員 私も同じようには思うんですけど、千曲市は最近作られたっていうことで、昔作ったところは形骸的に作ったところも多くて、見直しなんかすごくやっていかないと本当に実情に沿った議会基本条例になってないっていうところも多いもんですから、最近作られたっていうところは多分いろいろ参考にもされたんだろうと思いますので、私は優先順位を塩尻市、千曲市として、まずそこを第1に考えていただいて、それから東北に関してはやっぱり新幹線から外れてるんですね一関とか大船渡とか、だからそちらの方でまた議会改革でいつももういっぱいやってるところはあるのはあるので、優先順位

を調べていただきながら、あそこが駄目だった場合のことを考えて東北の一関に近い場所とかでも探すしってということで、第2の優先順位としては亀山市、亀岡市としていいんじゃないかと思います。以上です。

○石井委員長 今出たご意見は、広沢委員も出された千曲市議会と塩尻市議会、これを優先順位1位として亀岡市議会と亀山市議会を第2候補にしたいということが出ましたが、よろしいですか。他にございますか。

○徳本委員 私もそれでいいんですけど、今柴田委員が言ったのはそれでいいが、そこを主な目的として行ってどうするかっていう意見は交わしたほうがいいんじゃないでしょうか。

○広沢委員 私の提案の議会基本条例についてっていうところを入れたのは、これは1回うち、もうそれはやらないってことで決まったんですが、じゃあ他に何かあるかという、例えば議員間討議とか、それから市民の意見を積み上げて、対話の場を作るみたいな議会としてみたいなどころも否決をされている中で、BCPとかデジタル化なんかは一方で進んでいるというところで、そこについて今、何かもっとやろうという話も起きていないというような形に今なってると思います。

何かみんな注目してる場所がない中で、積極的に何か取り入れようって考えた場合には、一番最初は議会基本条例なのかなと。

議運で行くならと思ったので入れたということと、あとは入れることを前提にということよりは、まず基本的なところなんで、議会基本条例を入れるとどうなるかとか、どういふふうに作っていったのかって、どのような議員構成人数負担だったら作れないとかっていうところもあると思うので、例えば議員数が一応18ですけど、21のところと20のところと18のところと提案をさしていただいている人口規模が同じぐらいと、要は負担感が同じぐらいのところとどういふふうに作っていったのかっていうプロセスが見えるようなところで必要性から、研修の場としてここの支出を上げるための知識をつける場所として最適ではないかと思って選んだということで、これを作るために行こうというわけではなくて、まずその認識のところから確認をできたらいいなと思っております。

○平田委員 全く同じことを1つの目的として、以前登別市と芽室町に行きました。そこはもう議会改革のツートップみたいなどころでしたけれども、そこを視察したからって言って議会基本条例に落とし込むんじゃないかって、そこで私たちが行ったことで白井市議会ですることとを少しずつ実現していきたいなっていう方向ではすごく勉強になったので、必ずしも行ったから議会基本条例をつくらなくちゃいけないということではなくって、結果的に作りましようになればそれはそれですけども、その中でどんなことを他の議会がやって、どういふシステムを作り上げてるかっていうことがすごく勉強になると思います。以上です。

○石井委員長 では今日ここでね、その目的とか内容について結論づけるのではなく、こ

れから全協がありますのでちょっと時間が迫ってます。

なので事務局には、千曲市議会と塩尻市議会で、先ほど言ったように、第1優先にちょっと聞いていただいて、それで次に亀岡亀山で聞いていただくと、その結果を1月できればこの場に教えていただければいいかなというふうに考えますが、それでよろしいでしょうか。ではそのように進めさせていただきます。

次に議題5、その他についてを議題といたします。委員の皆様から何かございますか。よろしいですか。

次に議長からありましたらお願いします。

○伊藤議長　ございません。

○石井委員長　事務局から何かありましたらお願いします。

○會係長　ございません。

○石井委員長　他に何かございますか。無いようですので、以上で本日の議題は全部終了いたしました。よって議会運営委員会を閉会いたします。慎重なるご審議を賜りまして誠にありがとうございました。

閉会　午前10時40分